

学校図書館の活性化を目指して

千葉県教育庁教育振興部指導課

平成28年6月

学校図書館の役割

読書センターとして

さまざまな本との出会いは、子どもたちの心を育て、よりよく生きる力を与えてくれます。

このような子どもの読書活動を支えるのが学校図書館です。

学習センターとして

子どもたちが課題を発見し、主体的に解決する力を育むには、資料を活用した学習が有効です。

このような子どもの学習活動を支えるのが学校図書館です。

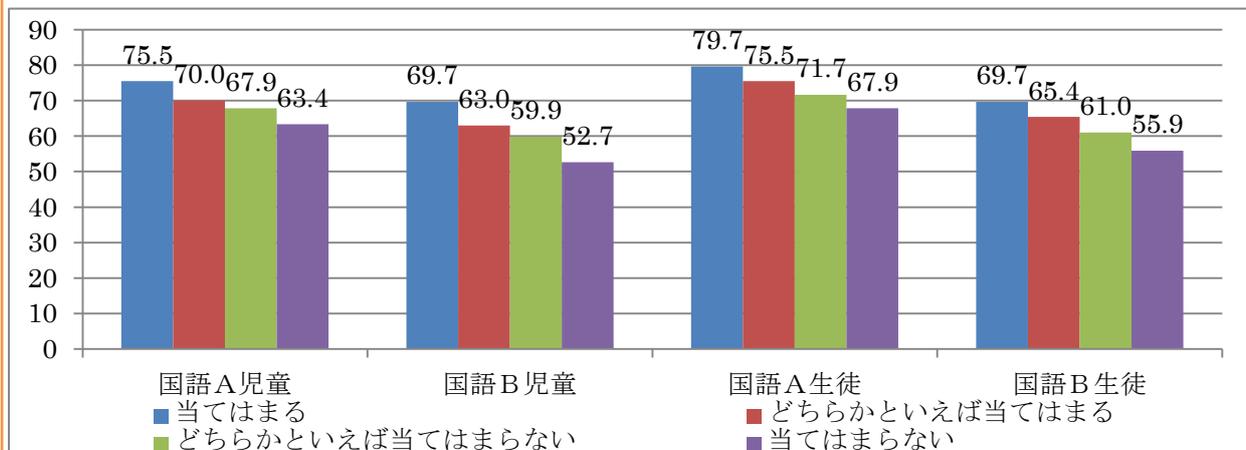
情報センターとして

現代社会では、たくさんの情報の中から必要なものを選び出し、適切に使う力が必要です。

このような子どもの情報活用能力を育むのが学校図書館です。

学力調査の結果から見た 学力と読書

千葉県の児童生徒の「読書は好きですか」の回答と「国語A」「国語B」との正答率の関係



(平成27年度調査の結果から)

全国学力・学習状況調査の結果、読書が好きな児童生徒のほうが、正答率が高い傾向が見られました。算数・数学及び理科についても同じ傾向が見られます。